



●スキー旅行にありがとう

娘がスキーがしたいと言うので、お正月休みに一泊二日で越後湯沢へ家族でスキーに。なんとか新幹線の切符もとれて、スキー・ウエアもそろえ、出かけました。

今年は雪が多く、少し吹雪いていましたが、寒い寒いと言いながらも、二年前にスキー教室で滑り方を教わったので、すぐに雪になれ、上手に滑つていました。運動が苦手な中学生の長男も、大人用でスイスイ。子供の上達は早く、心配する事はなつかよかったです。

スキーやを楽しんだ後は、温泉に入り、雪をめつたに見られない都会の子供には、貴重な経験です。雪景色も素晴らしい、子供達の喜ぶ姿に、迷つていきましたが、思い切つて来て良かった。家族の楽しい思い出にな

ある時、稽古を積んでもなかなか上の階級に行けずやめたいという若い相撲取りがいた。親方には言えず、女将の景子さんにそつと言つてきた。景子さんはまだ若いし上を目指しても番付が上がらないのであれば、やめるのも選択肢の一つと思いつき親方に言うと、そんなことくらいでやめるのはダメだと現下に叱られてしまった。

そこで景子さんはこれなら自分はできると思うものを探させた。するとゴミ出しならでないと返事をするので、それならやつてみようということになつた。相撲部屋のゴミは大

「人はそれには触れず、演題「人を育てる、支える」相撲に見る日本人の心」「をテーマに若いお相撲さんの話が主でした。お相撲さんの朝は早い。土俵をきりにしたり、ちゃんこを作つたり、それぞれ役割分担し、一日がスタートする。序の口、幕下、十両、幕内三役、みんな階級毎に役割が決められ、親方は力士にとつては雲の上の上の

それから二人の孫たちの成長が見られる事です。六年生になるお姉ちゃんは、パートを始め忙しいママの手伝いをしているのか、朝起きると、弟の朝食の準備を手際良くやっているのです。えらいねと褒めると、休みの日はうち早く起きた人が朝食の準備をするのと、当たり前のよう答えていまし

●お正月にありがとうございました

その若いお相撲さんは将来子どもたちのあこがれの力士になつて皆を楽しませてほしいと私は切に思つた。

と。その若いお相撲さんはもうやめると。言わなくなり、稽古に励むようになつた。摺り足、鉄砲、蹲踞（そんきょ）、股割り、相撲の基本を根気よく続けてゐる。

量で、生ゴミだけでもすごい量。決められた日はきちんと仕分けして出さなければならぬ。続くかどうか心配だったが、自分で決めたことだから必ずやり通して叱咤激励。

三日、十日、一ヶ月と続け、とうとう三ヶ月が過ぎる頃、景子さんにもう相撲をやめると言わなくなつた。もしゴミ出しをやめたら、他の人が大変だから自分がやると言つてきたり人を育てるということは誉めてや

●花田景子さんのお話に

ありがとう



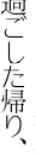
りました。ありがとう。

(東京都 / J・H)

●武田神社にありがとう

た。孫の成長に感心しました。
そして二人の孫と宿題の書初めを
しました。六年生は「緑の大地」、私
三年生は「友だち」、久しぶりに私
も筆を持ち子供達と書きました。学
生時代に戻ったようでとても楽しかつ
たです。成長していく孫たちを見ら
れたお正月でした。ありがとう。

戦国時代きての名将「信玄公」がお祀りされ、現在でも県民こぞつて「信玄さん」「信玄公」と呼び、親しまれている様はまさに郷土の誇りであり英雄だけあって、この日、大勢の初詣客でいっぱい。 神橋を渡り、参道を通して拝殿まで一歩ずつ進み50分、途中で帰ろうかと思いましたが、お正月から諦めるのはよくないと思い直し、一步一步押されるように並んでいると、人それぞれの色々な話が耳に入りおもしろいなと思いながら、やっと拝殿。奥にある本殿で住所氏名を言つて、今年の家族の健康を祈り、すがすがしい気持ちになり帰宅。ありがとうございました。

お正月、温泉
で過ごした帰り、
お天気も良く、
真っ青な空に、
お堀の石垣に三
葉の木、財木の


(横浜市/M・M)

●沢山の年賀状にありがとう



今年も年に一度の年賀状の季節、12月28日までは本当に大変だったが、矢張頑張つて出して良かったなと思うこの三が日であった。

毎年頂く版画や手描きの絵の年賀状、家族の集合記念写真、お習字や写真等の作品質状、南極等の海外旅行スナップ、我が子の成長報告、日々取り組んできていることの報告、型通りの市販の年賀状などと様々。病気からの復帰、また、目下戦い中というのもある。（去年まで来ていたのに今年は本人の逝去で来なくなつた年賀状も、中には今年で最後にしたいと書かれているのもあつたり…）どの人も等しく時は流れ、新しい2018年が巡ってきたんだなと静かに思う三が日でもあつた。

賀状交換は年を経て思わず繋がりを生む。例えば、私が新任時代に住んだ街の病院に、今春、遠く愛媛から大学を卒業して娘さんが就職すると言うのまである。50年も前の懐かしい街だ、不思議な縁と思う。きっとこの母子と再会の日も巡つてこよう。今年が自分も含め皆さん一人一人にとって健康で幸せな1年となりますようにと心から願う。

（品川区/A・N）

月日の経つ早いこと。毎日忙しく過ぎ、気がつくと十一月で古希を迎えた。子供達がお祝いの席をもうけました。

●古希の祝いをありがとうございます

（板橋区/T・Y）

今まで病気らしい病気もしたことはなく、健康で元気に過ごせたことに感謝です。お店で紫のチャンチャンコに帽子を用意して下さり、一生に一度の食事を頂き、孫の成長に老いを感じながらも幸せを味わいました。お店から記念の写真を頂き、皆よく写っていました。私が喜び記念になる物をと考えてくれたプレゼントには、子供達の嬉しいがこもつていて、嬉しい一日でした。ありがとうございます。

（大田区/K・N）

孙達も揃い、家族で祝ってくれました。ありがとうございます。

新しく年を迎えるため、暮れに一週間計画を立て、大掃除をしました。口頃していない、ガラス拭き、換気扇、家のまわり、ゴムの手袋をしてすみからすみまできれいに掃除しました。久しぶりにあかぎれになり、子供の頃を思い出しました。雪国に育った私は、雪遊びをし手が真っ赤になると、母がコンロに洗面器を乗せ、みかんの皮を入れ、その中に手を入れてなおしてもらった頃が懐かしく思い出されました。

（文京区/Y・S）

ご近所の方が、ご近所の方があなたの年賀状を頂いて、お正月に召し上がってほしいと言つて、年が明けて、我家の最初の訪問客。もう何年続いており、三が日のおやつは久寿餅。黒蜜にきな粉をかけて、おつましなもので毎年食べているといつのおつまし物になりました。習慣とは不思議なものであります。

●誓のこいいただきありがとうございます

【原稿をお待ちしています。】



【携帯 De ショット】

正月の花と言えば千両と万両だ。写真は千両ですが、万両は赤い実が垂れるように下を向いて美ができます。

千両はセンリョウ科・センリョウ属で、万両はサクラソウ科と全く異なる。

【花言葉】利益、祝福、富、財産、恵まれた才能、可憐



- 携帯電話の方はQRコードから →→→
- パソコンの方は下記のURLから ↓
- メールでのご投稿は… <http://1039.seesaa.net/>
- info@arigatou-mail.com
- 【編集・企画】株式会社ありがとう・不動産 編集部
- 株ありがとう・不動産HP <http://www.mrdgold.com/arigatou>

がいました。皆様からのお贈り物に対する感謝の念がわいてきます。おかげで良い年が迎えられそうです。

（一木ゆづる）

